バセドウ病 放射性ヨウ素内用療法(20mCi)のご説明

患者氏名:

	入院日~治療準備期間	放射性3ウ素内用療法	RI治療病室入室予定期間			RI治療病室過室後	退院日(/)
日付	/ ~ /	/	/	/	/	/ ~ /	
検査	・胸部レントゲン、心電図 ・採血(入院翌日)、検尿、検便 ・甲状腺エコー ・骨塩定量	・治療当日、血液検査があります				・適宜血液検査を行います	
治療	・抗甲状腺剤(メルカゾール・チウラジール)を内服されている場合は、中止します	・放射性ヨード内用療法: 専用のお部屋(RI検査病室)で 放射性ヨウ素カマセルを内服します ・内服前後に嘔気や気分不良があれ は 必ずおっしゃって下さい				・放射性ヨウ素内用療法後、約1週間後に甲状腺のホルモンをおさえる薬(抗甲状腺剤やヨウ化カリウム)を開始します・甲状腺ホルモンの経過によっては、上記薬剤は使用しないこともあります・早期に甲状腺ホルモンの早期の調整が必要な場合は、予定を繰り上げて、適宜内服薬を開始します	
受診	・必要のあるかたは、眼科や循環器内科を受診していただきます (バセドウ病では、目や心臓の症状がでることがあり、その評価、治療目的です)	・RI治療病室入室中は、他科の受診はできません。					
安静度	□院内自由 □病室内自由 □パッド上安静 ・治療前後、甲状腺機能は不安定になり ますので、安静が必要です。階段のでは控え、ゆっくりと歩くようにしてください。 ・動悸、発汗、発熱など体調不良時は、病	・放射性ヨウ素内服後はRI治療病室から 原則的に出られなくなります (通常は金曜日までですが延期となることもあります) ・RI治療病室から 退室できれば、 2-6病棟に 移ります。				・放射性ヨウ素内用療法後は、打方や15歳未満のお子様との面名	る。 には、 にはで、 にはで、 にはで、 にはで、 にはで、 にはで、 にはで、 にはで、 にはで、 にはできる。 にはでも。 にはでもでも。 にもでもでもでもでもでもで
食事	棟外へは行かないでください ・3一ド制限食 □カロリー制限 kcal □塩分 g	ほとんどの食品にはヨードが含まれているため、原則的に間食は禁止です やむをえず必要な場合は主治医にご相談下さい					・(/) ヨード制限解除
観察	・適宜血圧(朝夕2回前後)、脈拍(朝夕2回前後)、体温(朝1回)、(糖尿病または糖尿病の疑いのある方については、血糖)を測ります	・RI治療病室では、原則として血圧測定などは行・脈拍、体温などは適宜ご自分で測定していたた			・体の放射線量を計測し、基準値以下なら退室可能です。 ・基準値をこえていれば、退室は延期します。	適宜血圧(朝夕2回前後)、脈拍(朝夕2 (糖尿病または糖尿病の疑いのある方(可前後)、体温(朝1回)、 こついては、血糖)を測ります
清潔	・入浴・シャワーは原則可能です	To a second	シャワー 可		シャワー可	・入浴・シャワーは原則可能です	
説明∙書類	・医師から入院時説明があります・看護師から入院時オリエンテーションがあります						・退院前または退院日に 退院時の病状説明がありま (/)